

平成28年3月期 第2四半期 決算説明会

 栄研化学株式会社
平成27年10月26日

本日の内容

1. 平成28年3月期 第1・2四半期 連結経営成績
2. 平成28年3月期 第1・2四半期 重点活動
3. 平成28年3月期 第3・4四半期 重点施策と連結業績予想
4. コーポレートガバナンス・コード対応について

本資料は、金融商品取引上のディスクロージャー資料ではなく、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
また、本資料に記載されている将来の予想等については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、今後様々な要因によって予想と異なる場合があります。
本資料は、一切の投資勧誘またはそれに類する行為を目的として作成されたものではありません。
当社は、本資料の利用により生じたいかなる損害に対しても、一切責任を負いかねます。

平成28年3月期 第1・2四半期 連結経営成績

2

平成28年3月期 第1・2四半期 業績総括(1)

(単位：百万円)

	平成28年3月期 第1・2四半期					
	業績予想 (4/27)	実績	構成比	予実差異	前年 同期差異	前年 同期比
売上高	16,830	16,297	100.0%	▲532	478	103.0%
営業利益	1,920	1,958	12.0%	38	103	105.6%
経常利益	1,940	1,984	12.2%	44	29	101.5%
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1,350	1,262	7.7%	▲87	▲87	93.6%

平成28年3月期 第1・2四半期 業績総括(2)

【売上高】

国内はほぼ横ばい、海外向け売上高は前年同期比41.8%増

国内)

- 便潜血検査用試薬、微生物検査用試薬の売上が伸び悩んだなか、尿試験紙「ウロペーパー」及び「ウロペーパーα」、汎用自動分析装置用試薬『LZテスト「栄研」』シリーズ、医療機器の売上が伸長

海外)

- 北米及び欧州での便潜血検査用試薬・装置の売上が大きく牽引、前年度に採用されたフランス及びスペイン(マドリード、バルセロナ)の大腸がんスクリーニング検査が始まり、大きく貢献

【営業利益】

- 商品構成の割合が変化したことにより売上原価率が上昇したが、経費の効率的な使用で販売費及び一般管理費を抑え、前年同期比で5.6%増

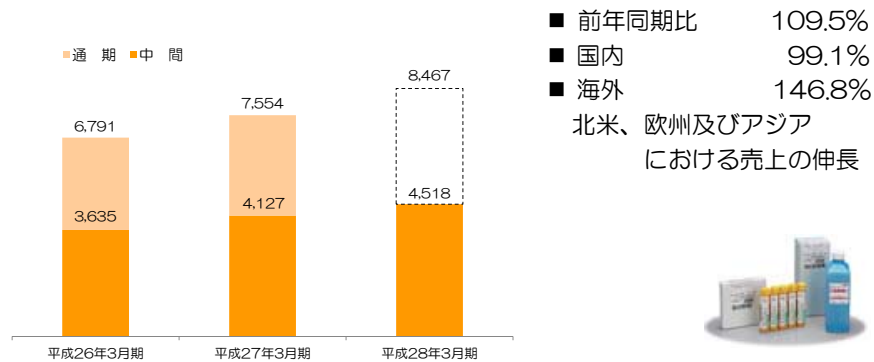
【親会社株主に帰属する四半期純利益】

- 特別損失として、野木工場の新製造棟建設に伴う解体費用等1億65百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比で6.4%減

製品の種別別区分ごとの売上高

(単位：百万円)

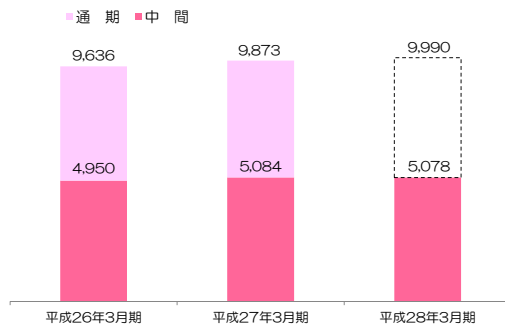
便潜血検査用試薬(OC)	平成26年3月期		平成27年3月期		平成28年3月期
	中間	通期	中間	通期	中間
	3,635	6,791	4,127	7,554	4,518



製品の種類別区分ごとの売上高

(単位：百万円)

免疫血清学的検査用試薬 (OCを除く)	平成26年3月期		平成27年3月期		平成28年3月期
	中間	通期	中間	通期	中間
	4,950	9,636	5,084	9,873	5,078



- 前年同期比 99.9%
- AIA関連試薬 微減
- EIA試薬 減少
- LZシリーズ 伸長



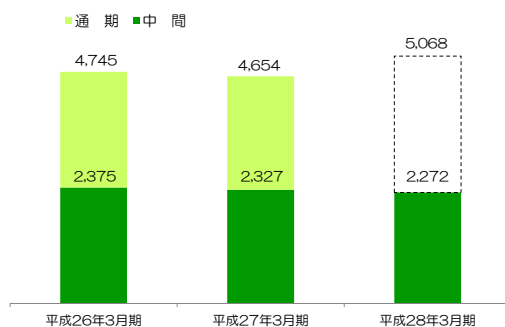
EIKEN CHEMICAL CO., LTD

6

製品の種類別区分ごとの売上高

(単位：百万円)

微生物検査用試薬	平成26年3月期		平成27年3月期		平成28年3月期
	中間	通期	中間	通期	中間
	2,375	4,745	2,327	4,654	2,272



- 前年同期比 97.6%
- 生培地(ポアメディア)、迅速検査試薬(イムノキャッチシリーズ)の売上減少



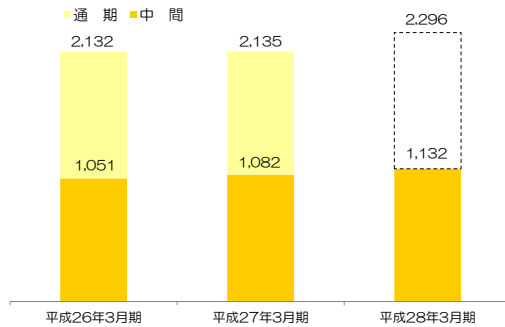
EIKEN CHEMICAL CO., LTD

7

製品の種別別区分ごとの売上高

(単位：百万円)

尿検査用試薬	平成26年3月期		平成27年3月期		平成28年3月期
	中間	通期	中間	通期	中間
	1,051	2,132	1,082	2,135	1,132



- 前年同期比 104.6%
- 尿試験紙「ウロペーパー」及び「ウロペーパーα」が伸長



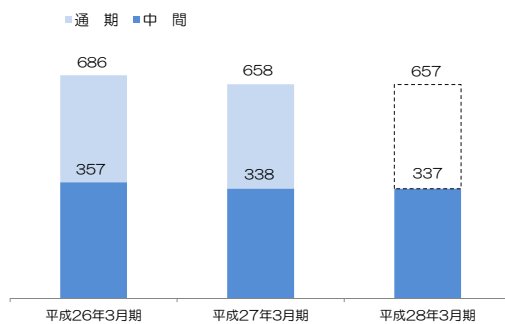
EIKEN CHEMICAL CO., LTD

8

製品の種別別区分ごとの売上高

(単位：百万円)

生化学的検査用試薬	平成26年3月期		平成27年3月期		平成28年3月期
	中間	通期	中間	通期	中間
	357	686	338	658	337



- 前年同期比 99.4%



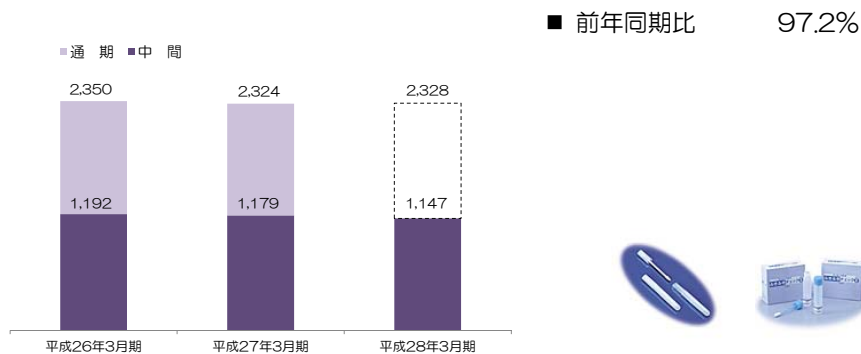
EIKEN CHEMICAL CO., LTD

9

製品の種別別区分ごとの売上高

(単位：百万円)

器具・食品環境関連培地	平成26年3月期		平成27年3月期		平成28年3月期
	中間	通期	中間	通期	中間
	1,192	2,350	1,179	2,324	1,147



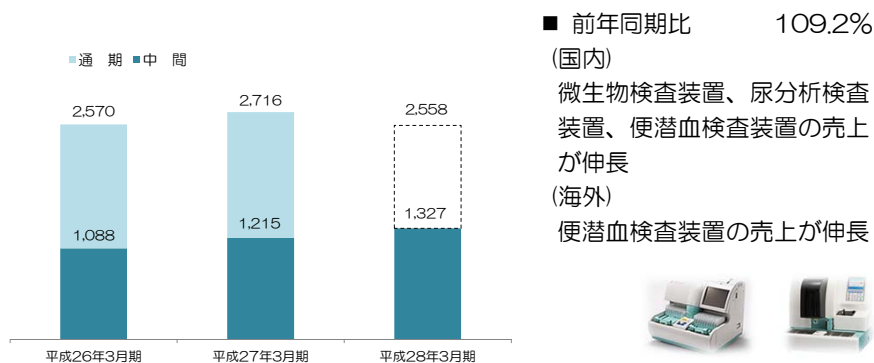
EIKEN CHEMICAL CO., LTD

10

製品の種別別区分ごとの売上高

(単位：百万円)

医療機器関連 (LAMP関連機器を除く)	平成26年3月期		平成27年3月期		平成28年3月期
	中間	通期	中間	通期	中間
	1,088	2,570	1,215	2,716	1,327



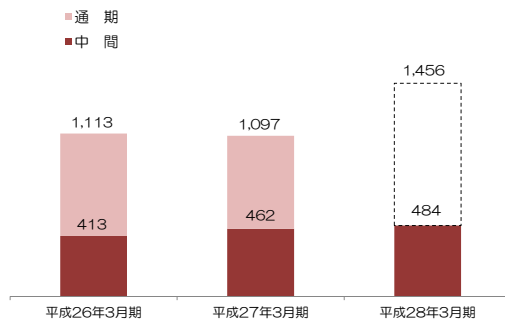
EIKEN CHEMICAL CO., LTD

11

製品の種類別区分ごとの売上高

(単位：百万円)

遺伝子関連(機器含む)	平成26年3月期		平成27年3月期		平成28年3月期
	中間	通期	中間	通期	中間
	413	1,113	462	1,097	484



- 前年同期比 104.6%
- 結核菌群、マイコプラズマの試薬売上が伸長
- 特許料収入 189百万円



EIKEN CHEMICAL CO., LTD

12

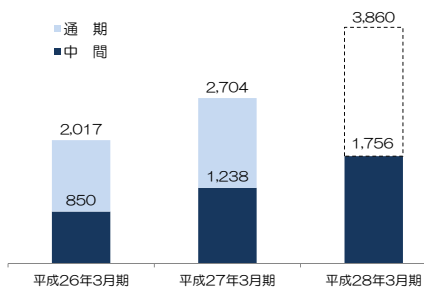
海外売上高

(単位：百万円)

海外売上高	平成26年3月期		平成27年3月期		平成28年3月期
	中間	通期	中間	通期	中間
	850	2,017	1,238	2,704	1,756

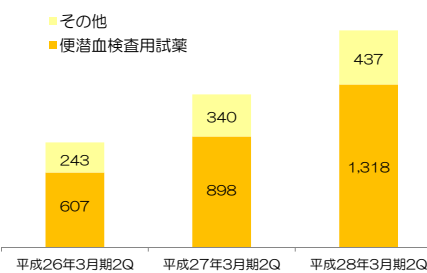
売上高

- 前年同期比 141.8%



売上高(製品種類別)

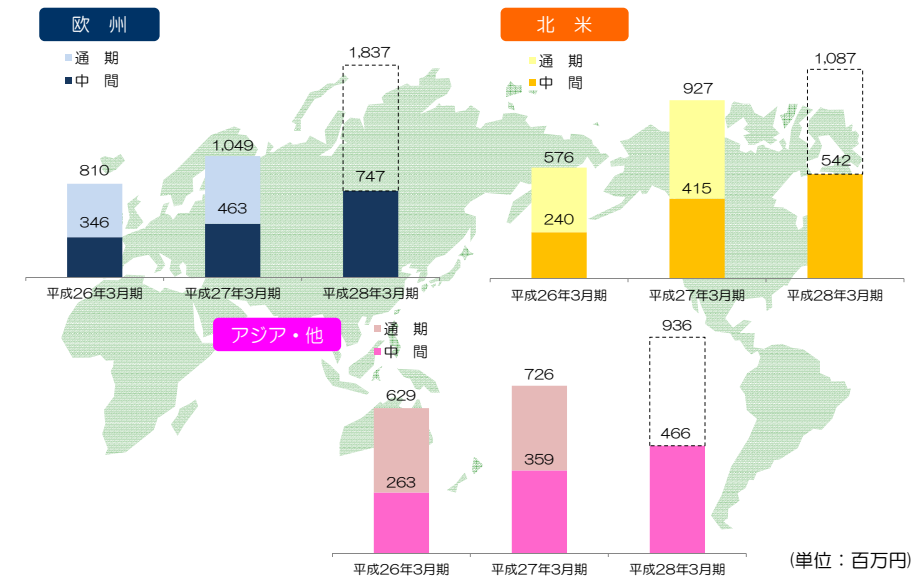
- 便潜血検査用試薬(OC): 前年同期比 146.8%
- その他(機器を含む): 前年同期比 128.5%



EIKEN CHEMICAL CO., LTD

13

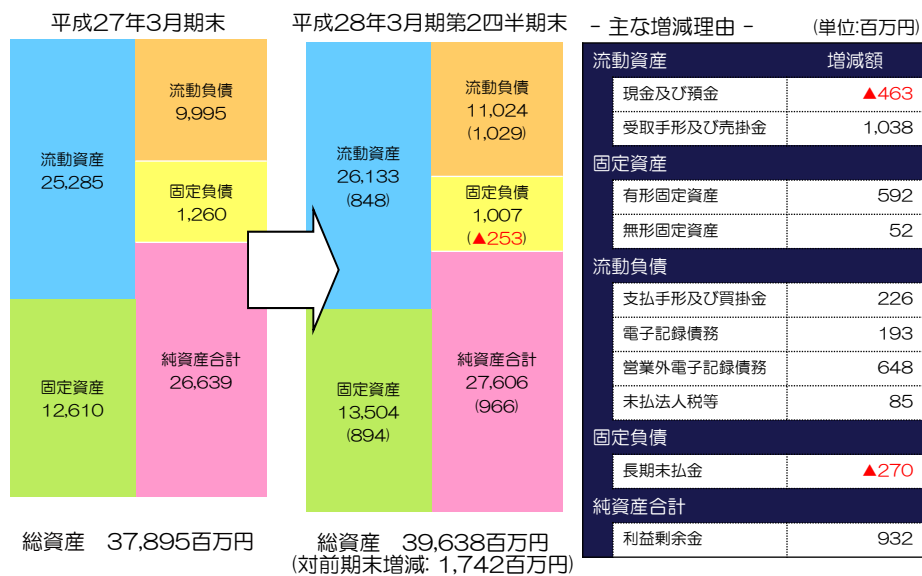
海外売上高(地域別)



EIKEN CHEMICAL CO., LTD

14

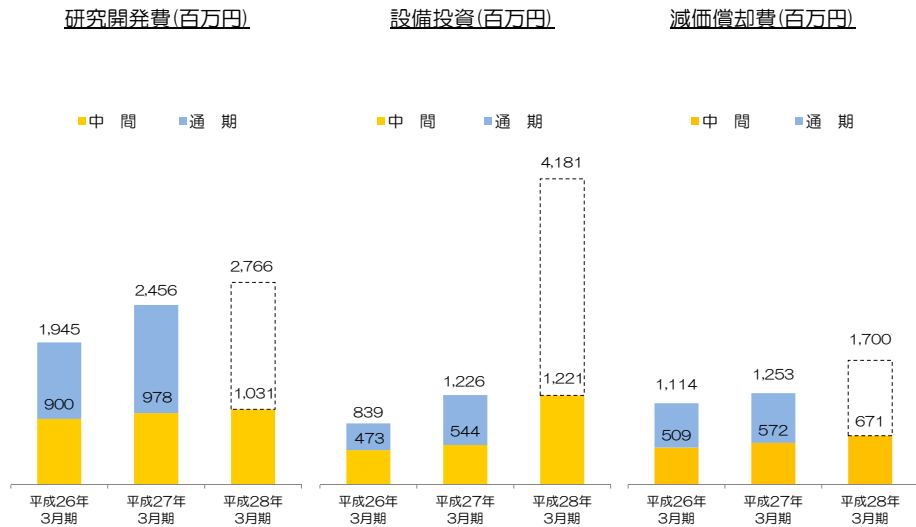
貸借対照表(主な増減理由)



EIKEN CHEMICAL CO., LTD

15

研究開発費・設備投資の推移



EIKEN CHEMICAL CO., LTD

16

平成28年3月期 第1・2四半期重点活動

17

平成28年3月期 第1・2四半期 重点活動

日本: 市場におけるシェアアップ

- (1) 便潜血検査(OC)
 - ✓ 大腸がん検診普及活動による市場拡大とシェアアップ
 - ✓ 便潜血測定装置『OCセンサーPLEDIA®(プレディア)』の新発売による便潜血検査用試薬の販売推進
- (2) 尿検査
 - ✓ 全自動尿分析装置『US-3500』の新発売による尿試験紙ウロペーパーの販売推進
- (3) 免疫血清学的検査
 - ✓ 胃の健康度検査(ABC分類)の普及推進とピロリ菌抗体検査用試薬及びペプシノゲン検査用試薬の重点販売
- (4) 微生物検査
 - ✓ 微生物感受性分析装置『DPS192iX』及び『ドライプレート‘栄研’(192プレート)』と微生物分類同定分析装置の組み合わせによる販売推進
 - ✓ 迅速検査用試薬(イムノキャッチシリーズ)の販売推進
- (5) 遺伝子検査
 - ✓ LAMP製品(結核菌群、マイコプラズマ)の販売推進

平成28年3月期 第1・2四半期 重点活動

海外: グローバル展開の推進

北 米

- 便潜血検査用試薬・装置の販売推進(継続)

欧 州

- 便潜血検査(OC)
 - ✓ フランス及びスペイン(マドリード、バルセロナ)の大腸がんスクリーニング検査が寄与
 - ✓ イングランドほか、スクリーニング獲得に向けた活動
- 尿検査
 - ✓ イタリアでの全自動尿分析装置及び尿試験紙ウロペーパーの販売推進

アジア・他

- 便潜血検査(OC)
 - ✓ 新規採用・販売拡大に向けた活動(オーストラリア、ニュージーランドほか)
- 新興市場展開
 - ✓ 販路拡大に向けた活動(ASEAN、インドほか)

平成28年3月期 第1・2四半期 重点活動

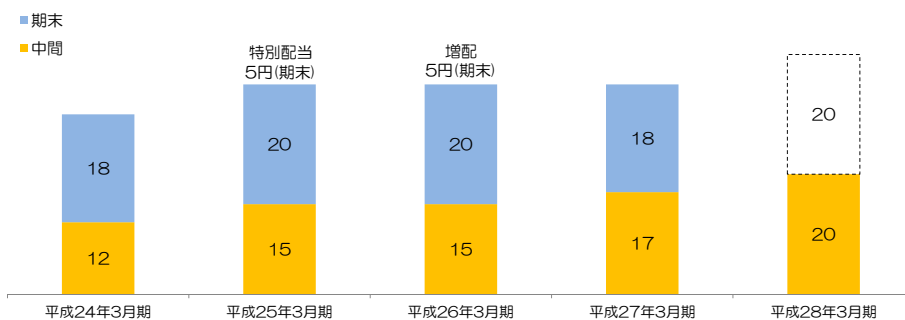
研究開発の推進・他

- (1) LAMP、迅速検査(POCT)製品群の開発
 - ✓ 次世代の小型全自動遺伝子検査装置及び多項目検査チップ
 - ✓ イムノキャッチシリーズの品揃え
- (2) OTC試薬(便潜血検査)の開発
- (3) FIND事業(結核・WHO推奨取得)
 - ✓ WHO推奨取得に向けた第三者評価試験の実施とデータ解析
- (4) 建物・製造設備の更新による生産能力拡大と製造原価の低減
 - ✓ 新エネルギー棟の新設(2015年6月稼働)
 - ✓ 尿試験紙の新規設備導入と新製造棟の建設開始

株主還元(配当金)

中間配当：1株当たり20円

連結中間配当総額：3億65百万円



平成28年3月期 第3・4四半期 重点施策と連結業績予想

22

平成28年3月期 第3・4重点施策

販売の推進

(1)国内

- ✓ 便潜血測定装置『OCセンサーPLEDIA®(プレディア)』による新規採用先の拡大と便潜血検査用試薬の販売推進
- ✓ 全自動尿分析装置『US-3500』による新規採用先の拡大と尿試験紙ウロペーパーの販売推進
- ✓ 胃の健康度検査(ABC分類)の普及推進と関連試薬の重点販売
- ✓ 微生物感受性分析装置『DPS192iX』と微生物分類同定分析装置『MALDIバイオタイパーMF』の組み合わせ販売による新規採用先の拡大と薬剤感受性検査用試薬の販売推進
- ✓ LAMP試薬及び迅速検査用試薬(イムノキャッチシリーズ)の新製品投入

(2)海外

- ✓ 展開市場でのシェアアップ及び新規開拓
 - 大腸がんスクリーニングにおけるOCブランドの確立と販売拡大(国家スクリーニング等の更なる獲得)
 - 尿試験紙ウロペーパーの販売促進
 - 中国でのLAMP製品及び汎用自動分析装置用試薬「LZテスト‘栄研’」シリーズの販売促進
- ✓ 新興市場(ASEAN、インド、中東)への展開：販売代理店の選定
- ✓ LAMP製品(結核・マラリア)のグローバル展開のための販社選定

23

平成28年3月期 第3・4重点施策

研究開発の強化・その他

- (1)新規バイオマーカー、新規検査技術の探索研究
 - ✓ 大学、研究機関等との共同研究の推進
 - ✓ 新規技術シーズの導入及び開発推進
- (2)新製品開発の促進
 - ✓ 次世代の小型全自動遺伝子検査装置及び多項目検査チップ
 - ✓ イムノキャッチシリーズの品揃え：呼吸器感染症項目のラインアップ拡充
 - ✓ 「LZテスト‘栄研’」シリーズのラインアップ拡充
- (3)OTC試薬(便潜血検査)の開発
- (4)WHO推奨取得(TB-LAMP)
- (5)建物・製造設備の更新による生産能力拡大と製造原価の低減
 - ✓ 尿試験紙の新規設備導入と新製造棟の建設

平成28年3月期 業績予想

業績予想 (単位：百万円)

	連 結			個 別		
	金 額	構 成 比	対 前 期 比	金 額	構 成 比	対 前 期 比
売 上 高	32,820	100.0%	105.8%	32,750	100.0%	105.7%
営 業 利 益	3,330	10.1%	117.8%	3,380	10.3%	116.4%
経 常 利 益	3,350	10.2%	111.2%	3,380	10.3%	112.1%
親会社株主に帰属 する当期純利益	2,180	6.6%	103.8%	2,210	6.7%	105.1%

海外売上高 (単位：百万円)

	平成27年3月期 実績	平成28年3月期 予想	増 減
海外売上高	2,704	3,860	1,155
海外売上高比率	8.7%	11.8%	(対前期比：142.7%)

配 当 (単位：円)

	中間配当	期末配当	年 間
	20	20	40

* 通期業績予想及び配当については変更していません

コーポレートガバナンス・コード対応について

【原則1-3 資本政策の基本的な方針】

基本方針：資本効率の向上と持続的かつ安定的な株主還元

指 標：①ROE10%(当面の目標)

②連結配当性向30%以上の配当の継続

【原則5-2 経営計画の策定・公表】

中期経営計画の公表：2016年4月



栄研化学株式会社

臨床検査薬の総合メーカーとして
人々の健康に貢献していきます。